

# 第30回技術講演会 開催のご案内

主催 NPO 法人 大分県コンクリート診断士会  
共催 大分県補修・補強協会 (一社)おおいた産学構造物研究会  
後援 (公財)大分県建設技術センター (公社)日本技術士会九州本部大分県支部 (公社)大分県建築士会  
(公社)日本コンクリート学会九州支部 (一社)日本コンクリート診断士会 (一社)大分県建設業協会  
(一社)大分県測量設計コンサルタンツ協会 (一社)大分県建築士事務所協会 (一社)日本建築学会九州支部大分支部  
(一社)大分県地質調査業協会 (一社)大分県交通安全施設業協会 士(サムライ)おおいた  
大分県生コンクリート工業組合 大分県コンクリート製品協同組合 大分県道路舗装協会 協同組合大分県鋼橋塗装工業会

平素は NPO 法人大分県コンクリート診断士会の活動につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当診断士会では、これまで例年コンクリートの維持補修等をテーマにした一般公開の技術講演会を開催して参りました。本年は、河崎拓実 氏(大分河川国道事務所長)、木下義昭 氏(玉名市役所)、杉浦邦征 氏(京都大学大学院教授)をお招きし、ご講演をいただくことになりました。

いずれも、県内では普段聴くことのできない内容になるものと思われまますので、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

## 記

- 開催日時 令和5年10月13日(金) 13:00 (受付12:00～)
- 開催場所 ホルトホール大分 3階 大会議室  
大分市金池南一丁目 5 番 1 号 TEL 097-576-7555
- 講演会次第  
12:00～ 受付開始 (13:00 開演)  
13:05～13:55 「国土交通行政の最近の動きについて」  
国土交通省 大分河川国道事務所 所長 河崎 拓実 氏  
(休憩)  
14:05～15:25 「自らが置かれた状況の中で全力で取り組む橋梁メンテナンス」  
玉名市役所建設部(工学博士) 木下 義昭 氏  
(休憩)  
15:35～16:55 「六十谷水管橋等の落橋事故から学ぶ」  
京都大学大学院 工学研究科都市社会工学専攻 教授 杉浦 邦征 氏
- 参加申込 ①受講料の振込み ②振込受領書のコピーを申込書に添えてファックス  
別紙申込書により NPO 法人大分県コンクリート診断士会 事務局に FAX で  
お申し込み下さい。FAX 097-569-7705 (TEL097-569-0700)  
(締切り 10月3日(火) 定員 300名)
- 受講料 一般 ¥3,000- (学生は無料:申込書は必要です。)  
※ 振込手数料はご負担ください。  
※ 受講できなかった場合、受講料は返金いたしません。  
※ 申込者が受講できない場合の代理受講は可能です。  
振込先 ゆうちょ銀行  
郵便局から 口座記号番号 01760-3-140852  
口座名称(漢字) NPO 法人大分県コンクリート診断士会  
口座名称(カナ) トクビオオイトケンコンクリートシンダンシカイ  
加入者払込出店 明野地区センター内  
銀行等から 店名(店番) ゆうちょ銀行 一七九(イチナナキュウ)店(179)  
預金種目 当座  
口座番号 0140852 口座名称は上記と同じです
- 駐車場 有料 (周辺駐車場をご利用下さい)
- CPDS (一社)全国土木施工管理技士会連合会等に登録番号申請中(4unitを予定)
- テキスト 受講票返信時に、ダウンロード方法をお知らせします。各自でご準備ください。

NPO 法人 大分県コンクリート診断士会  
第30回技術講演会 受講申込書

日時 令和5年10月13日(金) 13:00~17:00  
会場 ホルトホール大分 3階 大会議室  
大分市金池南一丁目5番1号 TEL 097-576-7555

※ NPO 法人 大分県コンクリート診断士会 (FAX:097-569-7705) にお送り下さい。  
申込みのファックスを受付後、当方で受講番号を書き込み返送いたしますので  
当日ご持参ください。

※テキストのダウンロード方法を、申込書の返信時に送信いたします。  
受講者各自で準備をお願い致します。

(受講証明が必要な方は ○印 ↓ )

会社・団体名等と所属部署名	受講者名	受講証明	受講番号 (当方で書き込みます)

※ 締切り 10月3日(火)

※ 受講証明が必要な方には、講演会終了後にお渡します。

(申込者)

住 所 〒

団体名等

申込責任者

連絡先

TEL

FAX

(業 種)

官公庁 建設業 建設コンサルタント

生コン コンクリート製品 学生

その他( )

・業種は該当する口にレ印をつけて下さい。

一般の方は、この枠に  
「振替払込請求書兼受領書」  
(コピーなど)を貼って、  
ファックスして下さい。

学生の方は、  
何も貼らずにファックス  
してください。